

数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム

# E-learning教材について

教材分科会



## 教材分科会

<http://www.mi.u-tokyo.ac.jp/consortium/activities2.html>

### 目的

モデルカリキュラムに対応した教材の収集・開発、大学等が活用できる環境の整備を行います。

### 委員

来嶋 秀治	滋賀大学 データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター（主査）
内田 誠一	九州大学 数理・データサイエンス教育研究センター（副主査）
磯邊 秀司	東北大学 データ駆動科学・AI教育研究センター
駒水 孝裕	名古屋大学 数理・データ科学教育研究センター
若木 宏文	広島大学大学院先進理工系科学研究科

### 活動アーカイブ

- [eラーニング教材・講義動画配信（リテラシーレベル）](#)
- [eラーニング教材・講義動画配信（応用基礎レベル）](#)



<http://www.mi.u-tokyo.ac.jp/consortium/index.html>



「数理・データサイエンスと大学」インタビュー



東海エリアの産学官が一体となって  
「製造業の振興費」もデータサイエンスで支えたい

第20回  
名古屋大学 数理・データ科学教育研究センター  
センター長 武田 一哉 教授

- リテラシーレベル
- 応用基礎レベル

モデルカリキュラム リテラシーレベル 応用基礎レベル	分野別モデルシラバス	データサイエンス教育に関する スキルセット及び学修目標 <small>準拠検定：統計検定データサイエンス専修 (CBT)</small>
eラーニング教材 リテラシーレベル 応用基礎レベル	教育用データ 提供システム	ニュースレター

[会員限定サイト](#)

各ブロックの活動情報

各ブロックの分担範囲等

会員校限定の教材もある  
(鋭意収集中)



## リテラシーレベルモデルカリキュラム対応教材

### 利用条件とアンケート

東京大学と記載のあるスライド教材の利用については[こちら](#)（一部スライドは冒頭の利用条件をご参照ください）。  
 東京大学と記載のある講義動画の利用条件は、各動画の冒頭をご参照ください。  
 滋賀大学と記載のある教材の利用条件はCC BY-NC-SAです。  
 九州大学と記載のある教材の利用条件はCC BYです。  
 筑波大学と記載のある教材の利用条件については[こちら](#)  
 北海道医療大学と記載のある教材の利用条件はCC BYです。  
 東京都市大学と記載のある教材の利用条件については[こちら](#)  
 教材のアンケートは[こちら](#)

幹事校の東大のページに  
一通りのスライドが見つかる。

### モデルカリキュラムと対応する講義動画・スライド

- [1. 社会におけるデータ・AI活用](#)
- [2. データリテラシー](#)
- [3. データ・AI活用における留意事項](#)
- [4. オプション](#)

数式少なめの動画などもある

#### 1. 社会におけるデータ・AI活用

##### 1-1. 社会で起きている変化

キーワード	数式なしまたは少なめ	数式あり	補助教材	教科書シリーズとの対応
	- <a href="#">社会で起きている変化 (スライド・東京大学)</a>			
ビッグデータ、IoT、AI、ロボット	- <a href="#">データサイエンスの役割(1) (動画・滋賀大学)</a> - <a href="#">ビッグデータとIoT/CPS (動画・筑波大学)</a>			- <a href="#">教養としてのデータサイエンス</a>
データ量の増加、計算機の処理性能の向上、AIの非連続的増進	- <a href="#">データサイエンスの役割(2) (動画・滋賀大学)</a>			- <a href="#">教養としてのデータサイエンス</a>



## 応用基礎レベルモデルカリキュラム対応教材

### 利用条件

東京大学と記載のあるスライド教材の利用については[こちら](#)（一部スライドは冒頭の利用条件をご参照ください）。  
 東京大学と記載のある講義動画の利用条件は、各動画の冒頭をご参照ください。  
 滋賀大学と記載のある教材の利用条件は[CC BY-NC-SA](#)です。

### モデルカリキュラムと対応する講義動画・スライド

- [1. データサイエンス基礎](#)
- [2. データエンジニアリング基礎](#)
- [3. AI基礎](#)

### 1. データサイエンス基礎

#### 1-1. データ駆動型社会とデータサイエンス（☆）

キーワード	数式なしまたは少なめ	数式あり	補助教材	教科書シリーズとの対応
	- <a href="#">データ駆動型社会とデータサイエンス（スライド・東京大学）</a>			- <a href="#">応用基礎としてのデータサイエンス</a>
データ駆動型社会、Society 5.0				- <a href="#">応用基礎としてのデータサイエンス</a>
データサイエンス活用事例（仮設検証、知識発見、原因究明、計画策定、判断支援、活動代替など）	- <a href="#">数理・データサイエンス・AIの活用事例動画</a> - <a href="#">重要性評価の数理（動画「数理手法VIII-1-2」・東京大学）</a> - <a href="#">統計解析とデータの縮約（動画「数理手法VIII-</a>			- <a href="#">応用基礎としてのデータサイエンス</a>